

NDP 入院時持込薬の安全管理指針

平成17年10月10日

NDP(医療のTQM実証プロジェクト)

NDP 入院時持込薬の安全管理指針

【目的】入院時に患者が持込んだ医薬品等（入院時持込薬）について、関連医療スタッフ全員（医師、看護師、薬剤師）が、その品名、用法・用量、残量、薬理作用、副作用等を把握し、入院中の薬物療法が安全に実施される体制を構築する。

入院時持込薬 NDP 定義

【入院時持込薬】

患者が入院時に病院に持込んだ全ての医薬品・市販薬とする（狭義の入院時持込薬）。すなわち、他院・他診療科等から処方された医薬品、自診療科外来で処方された医薬品、および市販薬（大衆薬、OTC 薬）、個人輸入薬。

【広義の入院時持込薬】

狭義の入院時持込薬に加えて、薬剤に類する作用のある食品等、薬剤の作用に影響を及ぼす可能性のある食品等を加えたものを広義の入院時持込薬とする（特定機能食品を含むサプリメント、いわゆる健康食品など）。

【実施すべき内容】

- 1) 入院時持込薬の安全管理のための院内規約およびマニュアルを作成するとともに、ルール遵守を徹底させること。その際、入院時持込薬の取扱いについて、医師、看護師、薬剤師の役割分担を明確にしておくこと。
- 2) 処方や薬剤の指示出しは、持込薬情報を把握してから行うことが必要であり、これを徹底する意味から、持込薬に関する責任は原則として主治医が担うこと。
- 3) 関連スタッフ全員が持込薬を確認できていることを把握できるシステムを構築すること。
- 4) 入院時持込薬の範疇は、医療用医薬品、OTC 薬、サプリメント等、極めて広範囲に及ぶ。持込薬の確認は原則として薬剤を含む化学物質全般の知識に明るい薬剤師が行うこと。薬剤師が不在の時間帯（例えば休日）が存在する場合は、そのバックアップ体制も整えておくこと。
- 5) 持込薬の確認の際は、紹介状やお薬手帳の確認、患者への直接の問診等により可能な限りの持込薬に関する情報収集を行うこと。
- 6) 入院時持込薬をスタッフ全員が把握するためのフォームとして、NDP 入院時持込薬確認表を別紙に示した。その留意点を以下に示す。
 - ・ 書式の項目は、「継続・中止・用法変更」、「薬剤製品名（規格・含量）」、「院内採用の有無（無い場合の代替薬）」、「薬効」、「用法用量」、「持込数量」、「備考」、「持込薬確認表作成者記名欄」、「持込薬確認および指示出し医師記名欄」、「指示確認看護師記名欄」とする。必要であれば「薬剤一般名」の記入欄を追加する。
 - ・ 「継続・中止・用法変更」の欄は、看護師からの認知性を考慮し、表中の最前列に配置する。

- ・ 「持込薬確認表作成者記名欄」には、持込薬確認表を作成した者の名前を記入する。薬剤師以外が作成した場合は、後で必ず薬剤師がそれを再確認し、その薬剤師が署名および作成日を記入する。
- ・ 「持込薬確認および指示出し医師記名欄」には、確認表を確認した医師が署名および指示出し日を記入する。
- ・ 「指示確認看護師記名欄」には、持込薬に関する指示を確認した看護師が署名および指示受日を記入する。
- ・ 「薬剤製品名(規格・含量)」の欄には、持込薬の名称を記入する。その際、製剤の主成分量や濃度などを必ず明記すること。また、院内採用が無い場合は、代替薬として同成分の採用薬を記載する。代替薬を記入する際は、製剤の主成分量や濃度などを必ず明記すること。
- ・ 「用法・用量」の欄には、単位を明記すること。
- ・ 備考欄：下記の場合は必ず記入する
 - 屯用、外用(坐薬、点眼、吸入)、注射剤についての用法・用量の詳細
 - 用法・用量の変更があった場合の変更内容。
 - その他の注意事項。
- ・ 市販薬、個人輸入薬、特定機能食品、その他のサプリメント・健康食品などを記入する欄を別途設ける。簡単な効能についても記入することが望ましい。
- ・ 運用を徹底するため用紙中に簡単な運用マニュアルを記載することが望ましい。

.....

制 定： 2005年10月10日

作 成： NDP 病院合同改善プロジェクト「入院時持込薬の安全管理」タスクチーム

<タスクチームメンバー> 医師:D、薬剤師:P、看護師:N

矢野 真D、織田幸恵N、柴崎 功P、菅野 隆彦D(以上、武蔵野赤十字病院)；三舛信一郎D、檜垣 修治P、大六野 文枝N、(以上、神鋼加古川病院)；清水 義雄D、栗林 正彦P、中嶋清子N(以上、佐久総合病院)、谷 吉寛P、石渡 祥子N、藤崎 良一P、池田 由佳N、君和田 貢P(以上、成田赤十字病院)、浅野 尚P、佐藤 裕二D、高橋 秀史D、小泉 由貴美N、佐々木 まり子N、村上 牧子N(以上、札幌社会保険総合病院)、我妻 恭行P、猪岡 京子P(以上、東北大学病院)

<アドバイザー>

土屋 文人 東京医科歯科大学病院歯学部附属病院 薬剤部長
 下山田 薫 コマツスタッフアンドプレーン 特別顧問
 大藤 正 玉川大学 経営学部国際経営学科 教授
 福丸 典芳 (有)福丸マネジメントテクノ 代表取締役

<編集>

我妻 恭行 東北大学付属病院薬剤部 副薬剤部長
 矢野 真 武蔵野赤十字病院 呼吸器外科部長

<監修>

三宅 祥三 武蔵野赤十字病院 院長
 上原 鳴夫 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野 教授